

蔵家わいん通信 1月号

今熱い！近年注目の東欧ワインの魅力とは？！

👉【CHECK POINT】

◆高品質なのにリーズナブル

物価の安さや知名度の低さも手伝って品質の割に安価なものが多いのが特徴です。

◆恵まれた気候や長いワイン造りの歴史

ワインの原料となるブドウは、もともと東欧に近いカスピ海や黒海の周辺が発祥。ワイン造りについても、フランスやイタリアなどの西欧より、東欧諸国のほうが長い歴史を有しています。

◇ハンガリー

東欧で最も伝統あるワイン産地の1



- ・紀元前からブドウの栽培が行われていて、宣教師によってワイン造りが拡大し、東欧有数のワイン生産国として発展
- ・世界三大貴腐ワインのひとつに数えられるトカイワインが有名

◇ブルガリア

東欧有数の生産量を誇



- ・1950年代以降にワイン造りが国によって統括されるようになり発展を遂げる
- ・カリフォルニアワインの技術を取り入れ、カベルネ・ソーヴィニオンなど国際品種を用いたワイン造りもスタート。瓶詰だけでなくバルクで世界に輸出され、安価で高品質なワインとして人気を博す
- ・2007年のEU加盟によって最新の醸造技術が流入したことで、ワイン造りが格段に進歩し、輸出量も大幅に増加

◇ジョージア

世界最古のワイン造りの産地



- ・約8000年前からワイン造りが行われていたとされ、「ワイン発祥の地」のひとつとも言われている
- ・ジョージアのワイン造りで有名なのが、「クヴェヴリ」と言う素焼きの壺を用いた製法で、2013年にはユネスコの無形文化遺産に登録される
- ・「クヴェヴリ」で造る白ワインは、白ブドウを用いながらも、赤ワインのように果皮や種と一緒に発酵させ、ほのかに色づくため、いわゆる「オレンジワイン」となります。ジョージアでは「アンパーワイン」の名で呼ばれていて、世界的な人気を集める

◇モルドバ

確かな技術力と制度に裏付けられる高品質ワイン産地



- ・ヨーロッパの王室に愛飲され始めた事をきっかけに「王室御用達ワイナリー」と呼ばれる造り手も誕生し、国際的に注目度が高まっている
- ・紀元前5000年前には現在のモルドバがある地域でトラキア人によるブドウ栽培とワイン造りが行われていたといわれており、中世にはすでにワインセラーが造られるなど、技術的にも高い水準に至っていた

【お問い合わせ先】和・洋酒専門店 **リカーポート蔵家**

〒194-0037 東京都町田市木曽西1-1-15 TEL : 042-793-2176 FAX:042-793-2177

E-Mail : machida@kura-ya.com 営業時間 : 9時30分~20時※日のみ19時閉店

<月曜定休日> **KURAYA**

